

木造一戸建ての住宅の耐震改修工事の助成（補助）を申し込まれる方へ

◆補助の対象となる建築物の条件（すべてに該当すること）

- ・木造の一戸建ての住宅で平成12年5月31日までに建築（平成12年6月1日以降に増築されたものは除きます。）に着手されたもので、耐震診断により耐震性が不足すると判定されたもの。（Iw値が1.0未満のもの）
- ・事前に耐震診断及び耐震設計が完了しているもの。
- ・以前に鳥取市から耐震改修工事の補助金の交付を受けていないもの。（段階的改修の場合は累積して交付金額の上限までは可）
- ・建築基準法に基づく違反建築物の措置を命じられていないもの。

◆補助金申請などの手順

補助金を利用するには補助制度の案内「耐震診断・補強設計・耐震改修について」の2ページ目「3. 申請の流れ」をご覧ください。補助申請時には「申請書」に見積書や平成12年5月31日以前に建築されたことを証明する書類などが必要になります。

①補助金の交付申請をする前に以下のことについて確認してください。

- ・対象となる建築物の条件を満たしているか。
- ・改修工事の見積りが終わっているか。（補助金額算定のため交付申請前に見積書を取ることが必要ですが、契約及び着工は補助金交付決定後に行ってください。）

②耐震改修工事の補助金交付申請時には以下の書類を提出してください。

- ・交付申請書及び事業計画書（様式第1号）、事業収支予算書（様式第2号）
- ・改修建物の位置図（付近見取図） ・各階平面図
- ・見積書（できるだけ一式計上を避け項目別に数量を積算したもの、申請者名・日付・業者印・代表者印のあるもの）
- ・鳥取市からの指導書（診断時のお知らせ（鳥取市より通知された「住宅の耐震改修等について」）の写し ※指導書のないものは事前に相談してください。
- ・耐震改修の内容が確認できる設計図書（各階平面図に補強部分や金物の配置を示したもの、補強方法を示した構造図や特記仕様書、その他改修工事を行うために必要な図面）
- ・構造計算書・特殊な工法の金物等を使用する場合はその資料
- ・消費税仕入控除税額の内容がわかるもの（個人の申請者は不要）

③補助金交付決定通知書の交付後に契約、着工してください。

- ・改修工事期間中に鳥取市が工事状況の確認をします。（工事の中間時期に1回以上）

④工事の完了時には以下の書類を提出してください。

- ・完了届（様式第5号）
- ・実績報告書（様式第7号）、事業報告書（様式第1号）、事業収支決算書（様式第2号）
- ・耐震改修工事の様子がわかる写真等（補強に使用する材料及び補強箇所において着工前、補強中、完了後の撮影箇所がわかるように記録したもの）
- ・改修工事費領収書の写し
- ・工事中に変更箇所を生じた場合は変更設計書（申請時のオに準ずる図面等、変更構造計算書、変更見積書）

- ・段階的改修について（今回の改修工事でIw値が1.0以上に達しない場合）
- ・請求書、口座振込依頼書（補助金額確定後の補助金の振込先になります）

⑤補助金額額確定通知書の交付後、補助金の振り込み手続きが行われます。

◆耐震改修の補助金額を算定する方法は以下のとおりです。

補助制度の案内「耐震診断・補強設計・耐震改修について」の2ページ目の表1の区分欄で、「耐震改修・木造一戸建ての住宅」に該当する、補助対象事業費の上限欄の金額の4/5が交付される補助金の上限額になります。（千円未満切り上げ）

耐震改修を行う工務店等の見積書の金額（税込）と補助対象事業費の上限欄の金額（最大1,250,000円）とを比較して低い方の金額が補助対象事業費になり、その金額の4/5が交付される補助金になります。（※補助の対象には改修工事後のIw値を1.0以上（段階的改修の場合は1階部分が1.0以上または建物全体で0.7以上）にする必要があります。）

※耐震改修部分の工事費については補強費用の他に、補強をする部分の内外装仕上げの撤去復旧費、諸経費も含まれます。

【例】

※計算例なので一般的な耐震改修工法と低コスト耐震改修工法のコストの差は、建物の状態、補強計画等の条件によって異なります。

○一般的な工法で改修した場合

△△工務店の見積書が2,700,000円（税込）だった場合は、2,700,000円>1,250,000円なので、1,250,000円×4/5=1,000,000円が補助金になります。（補助金の上限は100万円なので自己負担は1,700,000円）

○低コスト工法で改修した場合

○○工務店の見積書が1,100,000円（税込）だった場合は、1,100,800円≦1,250,000円なので、1,100,000円×4/5=880,000円が補助金になります。（自己負担は220,000円）

◆その他

耐震化を行うにあたり「誰に頼んだらよいか分からない」という不安を解消するため、鳥取県では木造住宅の耐震化に関して県が実施した考査（試験）に合格した建築士などの技術者が勤務する建築士事務所及び建築工事業者を登録し、その台帳（鳥取県木造住宅耐震化登録業者一覧）を公表しています。

鳥取県木造住宅耐震化登録業者一覧については、鳥取県のホームページに最新情報が掲載されています。（「鳥取県木造住宅耐震化登録業者」で検索すると便利です。）

低コスト工法をご存知ですか

低コスト耐震改修工法とは、設計時の耐震補強計画を十分に検討することで無駄な設計をなくす他にも、既存の仕上げを極力壊さずに改修する方法を採用することで、施工期間の短縮や改修費用の低減を図る工法です。

低コストで耐震改修するための設計は、N値計算、偏心率計算、精算法、精密診断を行うなど、一般診断法による計算より手間がかかるため設計費用が高くなる傾向にありますが、その分無駄な工事を減らすことで耐震改修工事費を含めた総費用が安く見込めます。

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所
氏 名
電話番号

補 助 金 等 交 付 申 請 書

令和 年度において、下記のとおり鳥取市震災に強いまちづくり促進事業補助金の交付を受けたいので、鳥取市補助金等交付規則第4条の規定により申請します。

記

1. 補助事業等の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(一戸建ての住宅耐震改修)
2. 補助金交付申請額 金 円
3. 添付書類
(1) 事業計画書
(2) 収支予算書

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業計画書

1 補助対象建築物

| | |
|-----|-----|
| 所有者 | 住所 |
| | 氏名 |
| 建築物 | 所在地 |
| | 名称 |

2 事業計画

建築物の安全性向上に役立てることを目的として 耐震改修 を行う。

| | |
|-------------|---------------------------|
| 建築物の規模及び構造 | 造 階建て 延床面積 m ² |
| 建設年度 | |
| 事業経費 | 円（税込み） |
| 事業開始（予定）年月日 | 令和 年 月 日 |
| 事業完了（予定）年月日 | 令和 年 月 日 |

3 添付資料（一戸建ての住宅耐震改修）

(1) 申請時に必要な添付資料

- ア 位置図（付近見取図）
- イ 各階平面図
- ウ 見積書（できるだけ一式計上を避け項目別に数量を積算したもの、申請者名・日付・業者印・代表者印のあるもの）
- エ 鳥取市からの指導書（診断時のお知らせ（鳥取市より通知された「住宅の耐震改修等について」）の写し）
- オ 耐震改修の内容が確認できる設計図書（各階平面図に補強部分や金物の配置を示したもの、補強方法を示した構造図や特記仕様書、その他改修工事を行うために必要な図面）
- カ 構造計算書・特殊な工法の金物等を使用する場合はその資料
- キ 消費税仕入控除税額の内容がわかるもの（個人の申請者は不要）

(2) 完了時に必要な添付書類

- ア 耐震改修工事の様子がわかる写真等（補強に使用する材料及び補強箇所において着工前、補強中、完了後の撮影箇所がわかるように記録したもの）
- イ 工事中に変更箇所を生じた場合は変更設計書（申請時のオに準ずる図面等、変更構造計算書、変更見積書）
- ウ 改修工事費領収書の写し

※ 耐震改修工事期間中は1回以上、鳥取市の確認を受けること。

様式第2号（第8条、第11条関係）

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業収支予算書

1 収入の部

(単位：円)

| 区 分 | 予 算 額 | 備 考 |
|-------------|-------|-------|
| 補 助 金 | | 鳥取市より |
| その他（個人負担金等） | | |
| 合 計 | | (税込み) |

2 支出の部

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 備 考 |
|---------|-------|-------|
| 耐震改修工事費 | | (税込み) |
| | | |
| 合 計 | | (税込み) |

鳥取市長 深澤 義彦 様

補助事業者等 住 所
氏 名
電話番号

補 助 事 業 等 実 績 報 告 書

令和 年 月 日付け鳥取市指令受都指第 号をもって、交付決定のありました鳥取市震災に強いまちづくり促進事業（一戸建ての住宅耐震改修）の実績について、鳥取市補助金等交付規則第12条の規定により下記のとおり報告します。

記

- 1 補助事業等の施行場所
- 2 補助事業等の実施期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
- 3 補助事業等の実施方法
- 4 補助金等の交付決定額とその精算額
交付決定額 金 円
精 算 額 金 円
- 5 添付書類
 - (1) 事業報告書
 - (2) 収支決算書
 - (3) 補助事業等の経過又は成果を証する書類、写真等

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業報告書

1 補助対象建築物

| | |
|-------|-------|
| 所 有 者 | 住 所 |
| | 氏 名 |
| 建 築 物 | 所 在 地 |
| | 名 称 |

2 事業報告

建築物の安全性向上に役立てることを目的として 耐震改修 を行う。

| | | |
|------------|------------|----------------|
| 建築物の規模及び構造 | 造 階建て 延床面積 | m ² |
| 建設年度 | | |
| 事業経費 | | 円（税込み） |
| 事業開始年月日 | 令和 年 月 日 | |
| 事業完了年月日 | 令和 年 月 日 | |

3 添付資料（一戸建ての住宅耐震改修）

(1) 申請時に必要な添付資料

- ア 位置図（付近見取図）
- イ 各階平面図
- ウ 見積書（できるだけ一式計上を避け項目別に数量を積算したもの、申請者名・日付・業者印・代表者印のあるもの）
- エ 鳥取市からの指導書（診断時のお知らせ（鳥取市より通知された「住宅の耐震改修等について」）の写し）
- オ 耐震改修の内容が確認できる設計図書（各階平面図に補強部分や金物の配置を示したもの、補強方法を示した構造図や特記仕様書、その他改修工事を行うために必要な図面）
- カ 消費税仕入控除税額の内容がわかるもの（個人の申請者は不要）

(2) 完了時に必要な添付書類

- ア 耐震改修工事の様子がわかる写真等（補強に使用する材料及び補強箇所において着工前、補強中、完了後の撮影箇所がわかるように記録したもの）
- イ 工事中に変更箇所を生じた場合は変更設計書（申請時のオに準ずる図面等、変更構造計算書、変更見積書）
- ウ 改修工事費領収書の写し

※ 耐震改修工事期間中は1回以上、鳥取市の確認を受けること。

様式第2号（第8条、第11条関係）

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業収支決算書

1 収入の部

(単位：円)

| 区 分 | 決 算 額 | 備 考 |
|-------------|-------|-------|
| 補助金 | | 鳥取市より |
| その他（個人負担金等） | | |
| 合 計 | | (税込み) |

2 支出の部

(単位：円)

| 科 目 | 決 算 額 | 備 考 |
|---------|-------|-------|
| 耐震改修工事費 | | (税込み) |
| | | |
| 合 計 | | (税込み) |

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所
氏 名
電話番号

補 助 事 業 等 完 了 届

令和 年 月 日付け鳥取市指令受都指第 号をもって交付決定のあった下記の事業を完了したので鳥取市補助金等交付規則第10条第2項の規定により届け出ます。

記

- 1 補助事業等の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(一戸建ての住宅耐震改修)
- 2 着手年月日 令和 年 月 日
- 3 完了年月日 令和 年 月 日
- 4 事業等実施方法 (直営、請負、委託等の別その他参考事項)

様式第6号（第11条関係）

補助金等交付請求書

| | | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | 一 金 | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|

これは、令和 年 月 日付け鳥取市指令受都指第 号をもって、交付決定のあった補助金（負担金）

| | | |
|-----------|---------|-----|
| 交 付 決 定 額 | | 円 |
| 交 付 確 定 額 | | 円 |
| 内 訳 | 既 受 領 額 | 円 |
| | 未 受 領 額 | 円 |
| 完了払・概算払の別 | | 完了払 |

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

鳥取市長 様

住所
氏名

印

（自署の場合は押印不要）

口座振込(登録・変更・取消)依頼書

令和 年 月 日

鳥取市長 様
鳥取市から私に支払われる代金の口座振込について、次のとおり(登録・変更・廃止)してください。

| | | | | | |
|------------------------|--------------------------|------------|------|------------|----------|
| 社名又は 団体名又は 個人名 | フリガナ | | | | |
| 支店名 | | | | | |
| 肩書/代 表者氏名 | 肩書 | 代表者氏名 | | | |
| 住 所 | 郵便番号 | | □□□□ | — | □□□□ |
| | | | 都道 | 府県 | |
| | 方書 | | | | |
| 電話番号 | □□□□□□ — □□□□□□ — □□□□□□ | | | | |
| 振込口座 | 銀行・金庫 農協・組合 | | 支店 | 1普通 2当座 | 口座 番号 |
| | 口座 名義 | フリガナ | | | |
| 工 事 前 金 払 口 座 | 銀行・金庫 農協・組合 | | 支店 | 1普通 2当座 | 口座 番号 |
| | 口座 名義 | フリガナ | | | |
| 備 考 | | | | | |

下は記入しないでください。(所管課記入欄)

| | | | |
|-----------------|--------|-----------------|--------|
| 振込口座 金融機関コード | □□□□□□ | 前金口座 金融機関コード | □□□□□□ |
| 用途区分 | 種別 | 支払通知 | |
| 1 債権・債務者 | 1 工事 | 1 要 | 主管課 |
| 2 資金前渡職員 | 2 委託 | 2 不要 | |
| 3 源泉対象 | 3 物品 | | 登録番号 |
| | 4 その他 | | |
| | 5 1回限り | | |

| | |
|-----|-----|
| 受 付 | 処 理 |
| | |

令和 年 月 日

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所
氏 名
電話番号

鳥取市震災に強いまちづくり促進事業の段階的改修について

令和 年度において、鳥取市震災に強いまちづくり促進事業補助金を下記のとおり申請しますが、今後の改修工事において十分な耐震性が確保されるよう努力します。

記

1. 補助事業の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(一戸建ての住宅耐震改修)
2. 交付申請額 金 円
3. 耐震改修後のI w値
4. 努力目標のI w値 1.0以上

鳥取市長 深澤 義彦 様

申請人 住 所
氏 名
電話番号

補助事業等変更（中止・廃止）承認申請書

令和 年 月 日付け鳥取市指令受都指第 号をもって交付決定のあった下記の事業について、下記のとり変更（中止・廃止）したいので、鳥取市補助金等交付規則第9条第1項の規定により申請します。

記

- 1 補助事業の名称 鳥取市震災に強いまちづくり促進事業
(一戸建ての住宅耐震改修)
- 2 変更（中止・廃止）の内容
- 3 変更（中止・廃止）の理由
- 4 変更（中止・廃止）予定年月日 令和 年 月 日
- 5 添付書類